



今まで知らなかつた
京都丹波の
鮎と暮らす

京都産業大学鈴木ゼミは、京都府
南丹広域振興局と協働で 2024 年度
から「京都丹波鮎の魅力発信事業」に
取り組んできました。

本冊子は、鮎とともに暮らす人々の
もとを何度も訪れ、取材を重ねて作成
しました。京都丹波を故郷とする人も、
移り住んだ人も、この地での仕事に誇
りを持ち、お客様の喜ぶ顔をやりが
いとしている姿が印象的でした。そん
な人々の想いに直接触れ、四季折々の
自然とともに育まれる暮らしを目の當
たりにしたこと、今まで知らなかつた
「鮎に息づく文化の魅力」を感じる
ことができました。その魅力を私たち
学生の視点でとらえ、次世代にも伝え
ていきたいという想いを込めています。

本冊子を通じて、多くの方々に京都
丹波の鮎との暮らしに触れていただき、
地域がよりにぎわうきっかけとなれば
幸いです。

最後に、お忙しい中取材にご協力く
ださいました京都丹波の皆様に、深
く感謝申し上げます。

制作
協力

京都産業大学現代社会学部 鈴木ゼミ、京都府南丹広域振興局
枕川樓、すみや亀峰菴、八光館、美山漁業協同組合、角屋、道の駅「和」、
京都府内水面漁業協同組合連合会

デザイン アトリエ雨音

※ 裏表紙の鮎のイラストは、イベントで
子どもたちが描いてくれた鮎です。